

地方小委員会の概要と意見

- (1) 東北地方小委員会 1
 - ・一般国道101号 (津軽自動車道) 柏浮田道路
 - ・一般国道 13号 (東北中央自動車道) 金山道路

- (2) 関東地方小委員会 2
 - ・一般国道 6号 牛久土浦バイパス (Ⅲ期)

- (3) 中部地方小委員会 3
 - ・一般国道19号 瑞浪恵那道路 (恵那工区)

- (4) 近畿地方小委員会 4
 - ・一般国道 24号 (京奈和自動車道) 大和北道路 (奈良北～奈良)
 - ・一般国道 42号 (近畿自動車道紀勢線) 串本太地道路

- (5) 四国地方小委員会 5
 - ・一般国道33号 松山外環状道路インター東線

- (6) 九州地方小委員会 6
 - ・一般国道218号 (九州自動車道延岡線) 五ヶ瀬高千穂道路
 - ・一般国道 3号 岡垣バイパス
 - ・一般国道34号 大村諫早拡幅

- (7) 沖縄地方小委員会 7
 - ・一般国道58号 浦添拡幅

東北地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月9日（金）10:00～12:00

□場所

東北地方整備局 仙台合同庁舎B棟 13階水災害予報センター

□委員名簿

地方	氏名	所属・役職	出席
東北	おおえ おさむ 大江 修	(一社)東北経済連合会 専務理事	
	おのざわ あきこ 小野澤 章子	岩手大学 人文社会科学部 准教授	○
	きくち あきら 菊池 輝	東北工業大学 大学院工学研究科 教授	○
	たかひ しのが 高樋 忍	(公社)青森観光コンベンション協会 理事	○
	ぬくい とおる 温井 亨	東北公益文科大学 教授	○
	【委員長】 はまおか ひでかつ 浜岡 秀勝	秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授	○
	みやはら いくこ 宮原 育子	宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 教授	
よしだ いつき 吉田 樹	福島大学 経済経営学類 准教授		

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- 一般国道13号（東北中央自動車道）金山道路
- 一般国道101号（津軽自動車道）柏浮田道路

□議事概要

【一般国道13号（東北中央自動車道）金山道路】

○事務局より、金山道路の重金属に関する地質調査の完了など、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- 県境を跨ぐインバウンド観光について、山形県は仙台空港から流入してくるが、秋田県はどこから流入するか確認してほしい。
- 冬期交通機能の改善の役割を担っているため、冬期通行止めについては極力ないようにしてほしい。

【一般国道101号（津軽自動車道）柏浮田道路】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- 吹雪で視程障害になると何も見えなくなるが、高い位置（大型車等）での視点だと見えやすいと聞くので、検証できないか検討してほしい。

□結論

一般国道13号（東北中央自動車道）金山道路

一般国道101号（津軽自動車道）柏浮田道路

の新規事業化については妥当である。

関東地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月12日(月) 16:00～17:00

□場所

九段第3合同庁舎 15階 会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
大下 茂 (おおしも しげる)	帝京大学経済学部観光経営学科教授	○
久保田 尚 (くぼた ひさし)	埼玉大学大学院理工学研究科教授	
桑野 玲子 (くわの れいこ)	東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター教授	
佐々木 淳 (ささき じゅん)	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	
谷口 綾子 (たにぐち あやこ)	筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授	○
二村 真理子 (ふたむら まりこ)	東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授	○
牧野 昌子 (まきの まさこ)	特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ代表理事	○
水野 創 (みずの はじめ)	千葉県経済同友会副代表幹事	○
【委員長】 屋井 鉄雄 (やい てつお)	東京工業大学環境・社会理工学院教授	○

□対象事業

- ・一般国道6号 牛久土浦バイパス(Ⅲ期)

□議事概要

【一般国道6号 牛久土浦バイパス(Ⅲ期)】

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

- 各委員から下記の意見があった。

- ・一層の情報提供に努め、また、必要に応じ数字に注釈を付すなど、よりわかりやすい資料となる様に改善していくことが重要。
- ・記載順序から、地域住民の安全性向上より物流の円滑化による生産性の向上を重視している様に見えるため、工夫してほしい。
- ・本事業が、牛久沼などの内水面を活用した観光や都市型観光としてのワインツーリズムの発展に寄与することに期待する。
- ・未事業化区間が繋がってこそ本来のバイパス機能が機能する。
- ・物流については時間短縮と共に、信頼性の向上も重要。
- ・圏央道の4車化などと併せ、交通ネットワークとして重要な路線であると理解した。
- ・現道は渋滞していると感じているため、今後の整備に期待している。

□結論

一般国道6号 牛久土浦バイパス(Ⅲ期)
の新規事業化については妥当である。

中部地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月9日（金）10:00～11:00

□場所

中部地方整備局 3階 整備局大会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いたや 板谷 あけみ 明美	三重大学生物資源学研究科 准教授	○
うちだ 内田 としひろ 俊宏	中京大学経済学部 客員教授	○
くらうち 倉内 ふみたか 文孝	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	○
くりはら 栗原 だいすけ 大介	(一社) 中部経済連合会 常務	○
さとう 佐藤 くみ 久美	金城学院大学国際情報学部国際情報学科 教授	
たかぎ 高木 あきよし 朗義	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	○
【委員長】 なかむら 中村 ひでき 英樹	名古屋大学大学院環境学研究科 教授	○
みずお 水尾 えり 衣里	名城大学人間学部人間学研究科 教授	
やまだ 山田 えり 恵里	名古屋市立大学大学院経済学研究科・経済学部 講師	○

※敬称略、五十音順

□対象事業

- ・一般国道19号 瑞浪恵那道路（恵那工区）

□議事概要

【一般国道19号 瑞浪恵那道路（恵那工区）】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- ・当該道路は、交通の円滑化や多発する正面衝突事故などの課題解決に大きく貢献する道路である。

- ・道路の機能分化により、現道19号が安心して通行できるようになるなど、B/Cでは表せない効果も大きい。

- ・国道19号は東濃地域の動脈であり、他に迂回もなく、残り4.3kmの整備は必要。

- ・リニア開業による時間短縮は大きく、馬籠宿・妻籠宿はシニア層の交流人口拡大など、観光による波及効果は大きい。

- ・リニア中央新幹線の開業の効果を広く波及させるためにも、早期整備が必要である。

□結論

一般国道19号 瑞浪恵那道路（恵那工区）

の新規事業化については妥当である。

近畿地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月14日（水）13:00～14:50

□場所

近畿地方整備局 新館 3階 A会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いづか あつし 飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授	○
うの のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科 教授	○
うらお 浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役	○
かわもと よしみ 川本 義海	福井大学 学術研究院工学系部門 准教授	
こばやし きよし 小林 潔司	京都大学経営管理大学院 経営研究センター長・教授	
たまおか 玉岡 かおる	作家 大阪芸術大学大学院 教授、兵庫県教育委員	○
まきむら ひさこ 槇村 久子	京都女子大学宗教・文化研究所 客員教授	
むねた よしふみ 宗田 好史	京都府立大学 副学長・和食文化研究センター長・ 生命環境学部 教授	○
【委員長】 やました あつし 山下 淳	関西学院大学法学部 教授	○

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- ・一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）串本太地道路
- ・一般国道24号（京奈和自動車道）大和北道路（奈良北～奈良）

□議事概要

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 串本太地道路については、軟弱地盤層の分布状況の調査及び保全上重要な自然環境への影響の検討、大和北道路についてはコスト縮減等の検討が一定程度すすみ、事業実施環境が整ったことについて説明。
- 各委員から下記の意見があった。

【一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）串本太地道路】

- ・世界遺産である「熊野古道大辺路」がある地域であり、景観への配慮については慎重に対応していただきたい。
- ・整備されることにより、物流産業の活性化にもつながる。
- ・南海トラフ巨大地震等の災害時にも効果があるため、すさみ串本道路の整備も含めて早急に整備すべき。

【一般国道24号（京奈和自動車道）大和北道路（奈良北～奈良）】

- ・整備されることにより、奈良県の北部地域だけでなく、飛鳥方面への観光効果も非常に大きい。
- ・新名神高速道路と接続することによる広域ネットワークの効果に期待している。
- ・地下水については、世界遺産である平城宮跡の埋蔵文化財の保全の観点から、地下水モニタリング検討委員会できりまとめられた「地下水モニタリングシステムとリスク低減計画」や環境影響評価結果を踏まえ、適切に対応すること。
- ・工事実施に当たっては、上記計画の提案を踏まえ、埋蔵文化財の保全を念頭においた工法を採用すること。

□結論

一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）串本太地道路
一般国道24号（京奈和自動車道）大和北道路（奈良北～奈良）
の新規事業化については妥当である。

四国地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月8日（木）16:00～17:00

□場所

サンポート合同庁舎 13階 1306・1307会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いしはら しゅんすけ 石原 俊輔	四国経済連合会 専務理事	○
くらうち しんや 倉内 慎也	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 准教授	○
こんどう あきこ 近藤 明子	四国大学経営情報学部メディア情報学科 准教授	○
の の むら あつこ 野々村 敦子	香川大学工学部安全システム建設工学科 准教授	○
はたけなか ともこ 畠中 智子	高知のまちづくりを考える会 代表	
は とり つよし 羽鳥 剛史	愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 准教授	
【委員長】 やまなか ひでお 山中 英生	徳島大学大学院理工学研究部 教授	○
わたなべ つねみ 渡邊 法美	高知工科大学経済・マネジメント学群 学群長 教授	○

□対象事業

- ・一般国道33号 松山外環状道路インター東線

□議事概要

【一般国道33号 松山外環状道路インター東線】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。

○各委員からの下記の意見があった。

- ・本事業は、松山市内の渋滞緩和にとって不可欠な事業であるため、新規事業化に反対する理由は見つからない。
- ・四国内を循環する8の字ネットワークの整備も重要だが、本事業のような都市部の環状道路なども早く進めてほしい。
- ・渋滞緩和や交通事故減少など事業効果が大きく見込める事業であるがB/Cが低く感じる。今後、このような事業においては、生活道路での事故減少便益の計上など更なる工夫も考えられる。
- ・本事業の整備に加え、計画されている「東温スマートインターチェンジ」の整備により、渋滞緩和などの効果が見込まれるため、松山外環状道路インター東線を早く整備してほしい。

□結論

一般国道33号 松山外環状道路インター東線の
新規事業化については妥当である。

九州地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月13日（火）13:00～15:10

□場所

東福第2ビル 1階 第1会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いけうち ひろこ 池内 比呂子	(株) テノ・コーポレーション 代表取締役社長	
おおえだ よしなお 大枝 良直	九州大学大学院 工学研究院 准教授	○
かさい ひろし 河西 宏	(株) 長崎経済研究所 専務取締役	○
くわの いずみ 桑野 和泉	(一社) 由布院温泉観光協会 会長	○
さきかわ みちこ 笹川 理子	弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士	○
しまもと ひろし 嶋本 寛	宮崎大学 工学教育研究部 社会環境システム工学科 准教授	
【委員長】 たつみ ひろし 辰巳 浩	福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授	○
とだ じゅんいちろう 戸田 順一郎	佐賀大学 経済学部 准教授	○
まるやま たくや 円山 琢也	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授	○
よしだ 吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所 代表	

□対象事業

- ・一般国道218号（九州横断自動車道延岡線）五ヶ瀬高千穂道路
- ・一般国道34号 大村諫早拡幅
- ・一般国道3号 岡垣バイパス

□議事概要

【一般国道218号（九州横断自動車道延岡線）五ヶ瀬高千穂道路】

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 各委員から下記の意見があった。
 - ・当該区間は、地形的条件から、橋梁やトンネル構造が多くなって
いるが、冬季には路面凍結等が懸念されるため、なるべく橋梁を
少なくする工夫をしてほしい。
 - ・当該区間は、構造物が多く、コストが高い影響で個別B/Cは1.1
だが、広域ネットワーク整備の観点より、一体評価B/C 2.4の
方が重要と考えている。

【一般国道34号 大村諫早拡幅】

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 各委員から下記の意見があった。
 - ・当該区間は両市間の生活や物流等において重要な路線であり、
現状の課題を改善する必要性が高いと認識。
 - ・道の駅がある鈴田峠区間はバイパス整備となることから、来場
者への案内等、十分に配慮する必要がある。
 - ・道路整備に伴う時間短縮により、医療面で大きな効果が期待され
るため、今後はより分かりやすく伝える工夫が必要である。

【一般国道3号 岡垣バイパス】

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 各委員から下記の意見があった。
 - ・岡垣町では土地開発などのまちづくり整備や、国道3号と接続
するバイパス整備が進められており、今後国道3号の交通量が
増えることが考えられるため、岡垣バイパスの整備は重要である。

□結論

一般国道218号（九州横断自動車道延岡線）五ヶ瀬高千穂道路
一般国道34号 大村諫早拡幅
一般国道3号 岡垣バイパス
の新規事業化については妥当である。

沖縄地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月12日(月) 10:00～11:30

□場所

沖縄総合事務局 2階 共用会議室C

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
あらかき ゆうじ 新垣 裕治	名桜大学国際学群教授	
ありずみ やすのり 有住 康則	琉球大学工学部教授	○
いとかず くみこ 糸数 久美子	(株)ファイナンシャル・リンク代表取締役	○
こうち ゆうこ 幸地 優子	オフィス遊代表	
しもざと てつひろ 下里 哲弘	琉球大学工学部准教授	○
なかざ はじめ 名嘉座 元一	沖縄国際大学経済学部教授	○
まえどまり ひろもり 前泊 博盛	沖縄国際大学経済学部教授	○

□対象事業

- ・一般国道58号 浦添拡幅

□議事概要

【一般国道58号 浦添拡幅】

○事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、整備効果等について説明。

○各委員から下記の意見があった。

- ・事業を進める上でもできるだけ、事業完了の見通しを示して欲しい。
- ・8車線で幅員も広いため、高齢歩行者等が安全に横断できるように、中央島を設けるなど工夫をして欲しい。
- ・既存のバスレーンについて、拡幅事業により公共バスの定時性が向上すると思うが、効果の検証なども行って欲しい。

□結論

一般国道58号 浦添拡幅の新規事業化については妥当である。